

海外グローバル研修

高大連携による「課題研究プロジェクト」

「海外語学研修」が、今年度「海外グローバル研修」(高1:43名、3/9~3/18)として生まれ変わりました。高大連携により、大学の留学生などをチームの一員(生徒4~5名に大学生2~3名)として課題研究を行い、その成果をカナダの高校(全ての班)や大学(最優秀の班)で英語で発表します。

12月19日(土)・20日(日)には、ネイティブの講師3名によるアクティビティや発表の練習を行いました。今後は、2月11日(建国記念日)に佐野市文化会館で公開発表会を行い、優秀な発表を選考する予定です。課題研究のミッションは、以下の通りです。

地域にある「きらりと光るもの」や「可能性のある素材」、「こうしたらもっとよくなるもの」を発見し、それを活用して世界にアピール・貢献するにはどうしたらよいか、について提言せよ。

↓以下の写真は、12月12日(土)または13日(日)に大学生と課題研究を行っているところです。

1班

+東京海洋大学



Recovery from the mineral poison incident of Asio copper mine, and its application to the similar cases

→足尾鉍毒事件で被害にあった地域がどのように復興したのかを調査し、世界で同様な被害に苦しんでいる人たちに貢献する。

2班

+東京海洋大学



How to utilize the water resource of Sano (one of the 100 best waters in Japan) worldwide

→日本の名水百選に選ばれている佐野の名水を活かしたグローバル戦略について

3班

+宇都宮大学国際学部



Investigate "Sano fried potato" and arrange it for the foreigners

→佐野のソウルフード「いもフライ」を研究し世界にアピール。

4班

+宇都宮大学国際学部



Fossil excavation in Kuzuu, GeoPark idea. How to use them to make children close to nature

→葛生のジオパーク構想。化石の発掘を通して子どもたちに自然を身近に感じてもらう。

5班

+ 宇都宮大学国際学部



How to activate Sano with the energy from foreigners

→佐野に住んでいる外国人のエネルギーを使って佐野を活性化させる。

6班

+ 宇都宮大学国際学部



Think about the environmental problems in Japan and Canada regarding the "dolomite"

→葛生特産のドロマイトを使って、日本とカナダの環境問題の解決を目指す。

7班

+ 足利工業大学



Water purification method used in Sano water and its history

→佐野のきれいな水とその起源から、水不足に悩む世界で使える浄化方法などを研究。

8班

+ 足利工業大学



Introduce and appeal Sano strawberry to the world

→ 栃木のイチゴを世界のイチゴへ
～特別な魅力を世界へ発信～

9班

+ 白鷗大学



What can we do worldwide with the Sano craftsmanship of making "Hina dolls"?

→佐野のひな人形の技術を使って世界で何ができるか。

10班

+ 白鷗大学



Introduce one of the Japanese culture "Yuru-Chara, "Sanomaru"

→さのまるから日本文化「ゆるきゃら」の魅力を世界に発信する。



↑上の写真は、12月19日(土)・20日(日)に行われたネイティブ講師とのオリエンテーションの様子です。